○令和7年度就労ボランティア体験事業委託業務 質問に対する回答

No.	質 疑	回 答	回答日
1	<p>就労ボランティア体験事業について(R5、R6年度)</p> <p>1 事業への参加人数 (1)年齢別の参加人数 (2)区ごとの参加人数 (3)月ごとの参加人数</p> <p>2 就労体験、ボランティアの協力事業所数(R6年度) (1)区ごとの事業所数 (2)協力事業所の主な業種の内訳(業種名・件数) (3)就労体験の参加人数</p> <p>3 セミナー等の実施内容とそれぞれの参加人数</p> <p>4 事業参加者の就職者数等、出口の種類とそれぞれの人数</p> <p>5 事業途中修了者の人数と主な理由</p>	<p>○「1の(1)～(3)」については、別添資料1のとおりです。</p> <p>○「2の(1)」については、別添資料1のとおりです。</p> <p>○「2の(2)」の内訳については、以下のとおりです。 ・老人・介護・高齢者施設等:107事業所 ・就労継続支援事業所:17事業所 ・寺院等:9事業所 ・農業関連:3事業所 ・その他:26事業所</p> <p>○「2の(3)」について、以下のとおりです。 ・就労体験:3人 ・ボランティア:47人</p> <p>○「3」については、別添資料2のとおりです。</p> <p>○「4」については、以下のとおりです。 【R5年度】 ・就労:11人 ・他事業※1への移行:10人 ・中止:24人 【R6年度(11月末現在)】 ・就労:8人 ・他事業※2への移行:20人 ・中止:20人 ※1※2 生活保護受給者向けの自立支援プログラム、障害者総合支援法に基づく事業、求職者支援制度に基づく訓練、就労訓練事業、その他国や札幌市が実施する各種雇用施策等</p> <p>○「5」については、R5年度は24人、R6年度(11月末現在)は20人。 【主な理由】 事業参加中に病状が悪化したこと等により、療養に専念することになったため。</p>	R6.12.26